



平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年3月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡山製紙
コード番号 3892 URL <http://www.okavamaseishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長 (氏名) 永井 健司

TEL 086-262-1101

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	6,459	3.2	136	18.5	166	13.6	103	17.5
26年5月期第3四半期	6,259	△5.1	115	△74.0	146	△68.8	88	△71.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	17.56	—
26年5月期第3四半期	14.85	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
27年5月期第3四半期	11,854		7,852			66.2
26年5月期	11,151		7,508			67.3

(参考)自己資本 27年5月期第3四半期 7,852百万円 26年5月期 7,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年5月期	—	6.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	4.8	270	36.4	300	27.7	180	39.0	30.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期3Q	7,000,000 株	26年5月期	7,000,000 株
27年5月期3Q	1,230,453 株	26年5月期	1,039,452 株
27年5月期3Q	5,922,268 株	26年5月期3Q	5,961,234 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減はあったものの、2014年10～12月期の実質成長率が3四半期ぶりにプラスとなり、2015年に入り原油安による購買力の改善、賃上げの実施等により景気回復傾向が強まっています。

板紙事業におきましては、需要は引き続き弱含みであり、厳しい環境で推移しています。

こうした状況のなか、当社は経営全般にわたるコスト低減に総力を結集する一方、需要に見合った生産レベルの維持と適正な製品価格の実現に努めました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,459百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は136百万円(同18.5%増)、経常利益は166百万円(同13.6%増)、四半期純利益は103百万円(同17.5%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、需要が軟調に推移したなか販売数量は微増に留まりましたが、製品価格が上昇したことにより、売上高は5,532百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、全般に低調のなか、主力の通信機器関連品や青果物関連品等が減少したために、売上高は927百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は11,854百万円となり、前事業年度末に比べ702百万円増加しました。内訳は、流動資産が335百万円の増加、固定資産が366百万円の増加であります。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金221百万円の増加であります。また、固定資産増加の主な要因は、投資有価証券576百万円の増加であります。

負債は4,001百万円となり、前事業年度末に比べ358百万円増加しました。内訳は、流動負債が169百万円の増加、固定負債が189百万円の増加であります。

流動負債増加の主な要因は、未払費用119百万円の増加であります。また、固定負債増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加に伴う繰延税金負債186百万円の増加であります。

純資産は7,852百万円となり、前事業年度末に比べ343百万円増加しました。主な要因としては、その他有価証券評価差額金の増加387百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の67.3%から66.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、板紙需要が伸び悩むなか、原料古紙価格の上昇傾向、これに伴う販売競争が激化しており、販売量の確保は引き続き厳しい状況となることが予想されます。

また加えて燃料価格の動向等不透明な要素が多いため、平成27年1月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,439,780	2,660,977
受取手形及び売掛金	3,551,373	3,672,875
商品及び製品	338,741	331,170
仕掛品	27,628	30,314
原材料及び貯蔵品	331,566	288,529
その他	181,718	222,807
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	6,868,807	7,204,675
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	629,109	596,588
構築物(純額)	131,678	125,986
機械及び装置(純額)	1,660,956	1,494,066
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	15,953	13,663
土地	194,549	194,549
リース資産(純額)	22,802	14,962
建設仮勘定	—	5,880
有形固定資産合計	2,655,050	2,445,696
無形固定資産		
	7,134	5,985
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607,939	2,184,914
出資金	9,793	9,793
その他	3,056	3,116
投資その他の資産合計	1,620,789	2,197,823
固定資産合計	4,282,973	4,649,506
資産合計	11,151,781	11,854,182
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,969,441	2,040,933
未払金	309,479	276,790
未払費用	445,506	564,552
未払法人税等	71,687	70,533
その他	81,811	94,166
流動負債合計	2,877,926	3,046,977
固定負債		
繰延税金負債	271,904	457,944
退職給付引当金	437,978	439,376
役員退職慰労引当金	42,106	51,200
その他	13,227	6,280
固定負債合計	765,217	954,802
負債合計	3,643,143	4,001,779

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	734,950	734,950
利益剰余金	5,443,477	5,475,935
自己株式	△328,200	△404,032
株主資本合計	6,671,297	6,627,923
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	837,340	1,224,479
評価・換算差額等合計	837,340	1,224,479
純資産合計	7,508,637	7,852,402
負債純資産合計	11,151,781	11,854,182

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
売上高	6,259,906	6,459,663
売上原価	5,214,710	5,362,810
売上総利益	1,045,196	1,096,853
販売費及び一般管理費	929,687	959,962
営業利益	115,508	136,890
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	25,705	27,546
受取保険金	941	1,236
その他	6,976	2,721
営業外収益合計	33,655	31,532
営業外費用		
売上割引	1,596	1,635
貯蔵品処分損	775	—
その他	209	250
営業外費用合計	2,580	1,886
経常利益	146,583	166,536
税引前四半期純利益	146,583	166,536
法人税、住民税及び事業税	7,106	104,947
法人税等調整額	50,944	△42,395
法人税等合計	58,050	62,552
四半期純利益	88,532	103,984

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式190,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が75,832千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が404,032千円となっております。